

YELL エール 第5号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒321-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel: 0287 (23) 2177 FAX: 0287 (23) 2193
Mail: nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

Vol 5 平成22年10月

地域コーディネーター

— 学校支援ボランティアに関する先進事例 —

すっかり秋も深まり、木々もきれいに色づき始めました。食べ物のおいしい季節ですが、食べ過ぎにはくれぐれも御注意を。(自戒を込めて・・・)

さて、みなさんは地域コーディネーターという言葉をご存知でしょうか？前号で学校コーディネーターについて書きましたが、それと対になるのが、地域コーディネーターです。先生方が、地域の方の力を借りたいと思っても、連絡調整の時間等を考えると、しり込みしてしまうことがあるかもしれません。また、新たに赴任してきた先生は、地域そのものをよく知らないために、依頼そのものが難しい場合があります。このようなときに活躍するのが、地域コーディネーターです。

地域コーディネーターは、学校と学校支援ボランティアをコーディネートしたり、学校支援ボランティア間の連絡調整をしたりするなど、**学校と地域を結ぶコーディネーター**のことです。これらの業務を地域の方が担うことで、**学校の負担を軽減**することにもつながります。学校のよき理解者であるとともに、地域に精通していることも地域コーディネーターには求められますので、具体的には、退職した教職員やPTA役員の経験者などが適任と思われます。(もちろん地域の中にも適任者はたくさんいますが・・・)

那須地区でも学校支援地域本部事業(下記「社会の窓」参照)を実施している、大田原市の若草中学校区と親園中学校区では、すでに地域コーディネーターを配置し、**学校の要請に応じた人材を発掘・確保**できたなどの効果をあげています。



社会の窓 ふれあい学習関係用語の解説

学校支援地域本部事業

「学校支援地域本部事業」は、平成20年6月に公布・施行された改定社会教育法の目的に沿って、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる体制を整えることを大きな目的として開発された事業です。期待される効果としては、

- 教員の子どもと向き合う時間の拡充
- 社会教育で学んだ成果を活かす場の開拓
- 地域の教育力の活性化

などがあげられます。

この事業では、中学校区を1つの単位に、学校支援地域本部を設置し、その中に地域コーディネーターを配置することで、学校と地域の結びつきをスムーズにする特色があります。

平成20年度からの3か年のモデル事業で、県内では13市町で66(H22.3月現在)の学校支援本部が地域や学校の実情にあった活動を進めています。

社会教育主事の紹介

氏名：和田 淳子 先生
勤務先：とちぎ海浜自然の家
職名：指導主事
メッセージ：茨城に来て、早三年。貝の名前も覚えました。干物作りもできるようになりました。火起こしも上手になりました。「海はいいです。」皆さん、ぜひ海浜自然の家へ遊びに来てください。臨海自然教室で、職員研修で、御家族で。プログラム相談から穴場のおいしいお店まで、何でもお教えします。お気軽に御連絡ください。



ステップアップ研修のお知らせ

すでに、お知らせのとおり今年度の社会教育主事有資格者ステップアップ研修が下記の内容で行われます。奮って御参加ください。

日時：平成22年12月2日(木) 14時～

場所：大田原市金田北地区公民館

内容：講話・ワークショップ

備考：社会教育主事講習事後研修も兼ねています。

***** 次回のエールは11月下旬に発行予定です。*****